

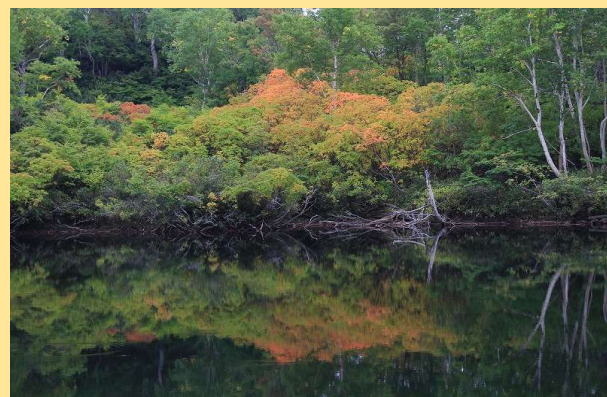
紅葉始まる！



紅葉が始まりました。
標高の高い場所から始まり、徐々に沼に下ってきます。
9月10日現在では緑岳の筋状の紅葉（通称タスキ）が色付き、高原沼とのコントラストが素晴らしくなりました。
沼巡りコースの紅葉、例年では9月20日以降ですが、今期は少し早いように感じます。気温や降水量など様々な要因で変化していく紅葉。これからの変化は日々注目です。



真っ先に色付いたのはナナカマド



沼付近の紅葉はポチポチと進み始めています



キノコもトンボも鳥たちも、集大成の秋



雲一つない快晴の日に、オオタカを発見！
気持ち良さそうに飛んでいました。
トンボは産卵の時期。沼の淵あたりには卵を産み付けている様々なトンボが見られます。
沼めぐりコースにはキノコもたくさん。
秋（9月）は登山道脇によく見られ、生態系を作り出しています。

ヒグマの目撃は無いが痕跡は多し！

8月まで毎日のように高根ヶ原斜面で生活していたヒグマは、9月になるとほとんど姿が見えなくなります。その代わりに登山道上に増えるヒグマのフンや足跡。おそらく、斜面に生えていた植物の葉を食べていたヒグマたちは、ハイマツや高山植物の木の実など、森の中や藪の中の食べ物を採るようになり、姿が見えにくくなったのだと考えられています。
いなくなったわけではありません。もしかするとヒグマとの距離は近くなっているかもしれません。



水芭蕉を食べた跡



ハイマツたっぷりのフン



高山帯はハイマツ豊作

紅葉時期は寒さに注意！防寒着を忘れずに！

2019年には9月19日に雪が降りました。大学沼では20cmほど積もり、沼巡りコースは冬景色になりました。
これからの季節は天気が急変します。
防寒着は必須としてください。

- ・フリース
- ・ダウン
- ・手袋
- ・防寒帽子
- ・雨具

上記は必ず持ってきてください。



紅葉期のマイカー規制について

9月17日～10月2日 層雲峡～レイクサイト

9月17日～9月25日 レイクサイト～銀泉台（赤岳）

9月23日～10月2日 レイクサイト～高原温泉（緑岳）

紅葉シーズンはたくさんの利用者がおり、自然環境を守るためにマイカー規制が行われます。高原温泉へ向かう約8Kmの林道、銀泉台へ向かう約10Kmの林道は、自家用車は入れず、シャトルバスに乗り換えて向かうことになります。
上記期間はゲートが閉鎖されているので、レイクサイト駐車場に車を止めて、各方面へ向かってください。

高原温泉沼めぐり 登山コースの様子

雲が高い日は、音更岳、
石狩岳が見られますよ。



大学沼



高原沼



エゾ沼



エゾサンショウウオ



オオタカ



高根ヶ原斜面の色
も変わっています。



ヨツバヒヨドリ



緑沼



ワロウスゴ



チンマヒョウタンボク



滝見沼



アサギマダラ



空沼



アサヒヒョウモン



【コース利用時の注意】

- ・ヒグマの確認件数は減少していますが、近距離でばったり出会わないよう、コースに入る際は鈴を鳴らすなど、しっかりと音を出しながら歩いてください。
- ・雨が降った後は登山道がぬかるんだり滑りやすい箇所が増えます。泥汚れを気にせず歩ける長靴がおすすめです。
- ・入山前には必ずヒグマ情報センターでレクチャーを受け、最新の情報を確認してください。

大雪山国立公園高原温泉
沼めぐり登山コース
第8号 (9月10日)
発行：ヒグマ情報センター